

IVI実践セミナー（地域セミナー）のご案内

教育普及委員会

委員長 北野芳直（日本電気）

IVI地域中小企業ネットワーク 2016年～2020年



2016年度 71社 83名
2017年度 125社 159名
2018年度 93社 120名
2019年度 44社 80名
2020年度 18社 26名

タイ向けセミナー
2019年度 11名
2020年度 22名

広島セミナー
2017.09.01-02. 17社21名
2018.09.01. 13社17名

佐賀セミナー
2016.12.09-09.10. 15社18名



長崎セミナー
2018.10.12-10.13. 12社16名

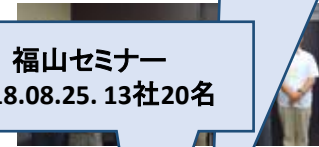


福井セミナー
2017.11.10-11.11. 19社25名
2018.11.16-11.17. 8社8名



鳥取セミナー
2017.11.24-11.25. 13社17名
2018.09.14-09.15. 9社15名
2019.09.19-09.20 13社22名
2020.09.10-09.11 8社11名

福山セミナー
2018.08.25. 13社20名



神戸セミナー
2016.09.02-09.03. 18社19名



大分セミナー
2017.09.15-09.16. 21社22名
2018.09.28-09.29. 11社14名
2019.09.27-09.28 6社7名



富山セミナー
2016.10.07-10.08. 19社27名
2017.10.20-10.21. 19社27名

岩手セミナー
2019.09.25 6社10名
2020.11.26-11.27 10社15名



長岡セミナー
2019.10.24-10.25 5社9名



山梨セミナー
2019.11.25-11.26 9社18名



さいたまセミナー
2017.10.27-10.28. 12社18名
2018.10.26-10.27. 15社18名
2019.09.30-10.01 11社14名



静岡セミナー
2016.08.05-08.06. 19社24名
2017.09.08-09.09. 17社22名
2018.10.05-10.06. 12社12名

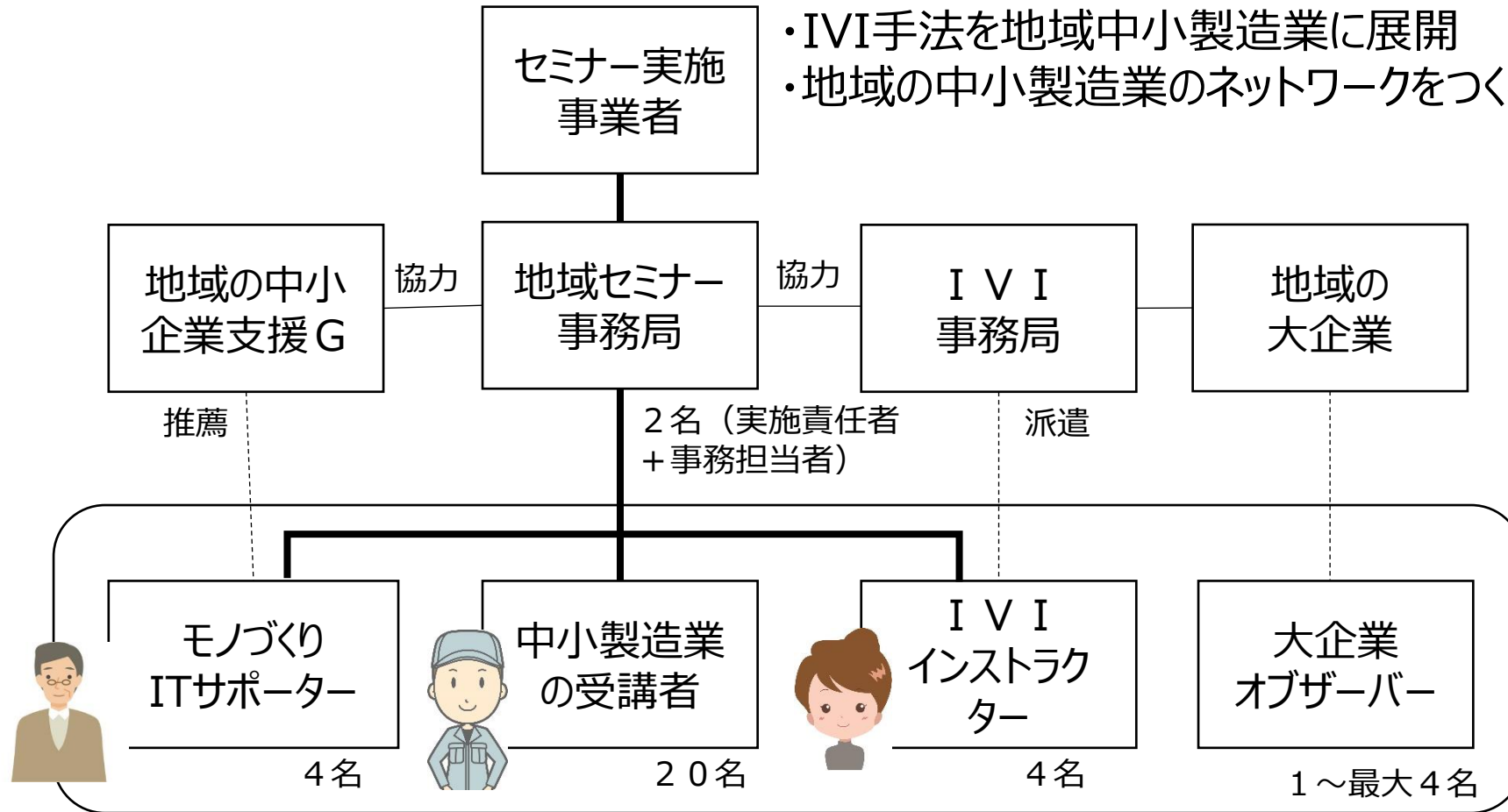


加賀セミナー
2017.08.25-08.26. 7社12名



【目的】

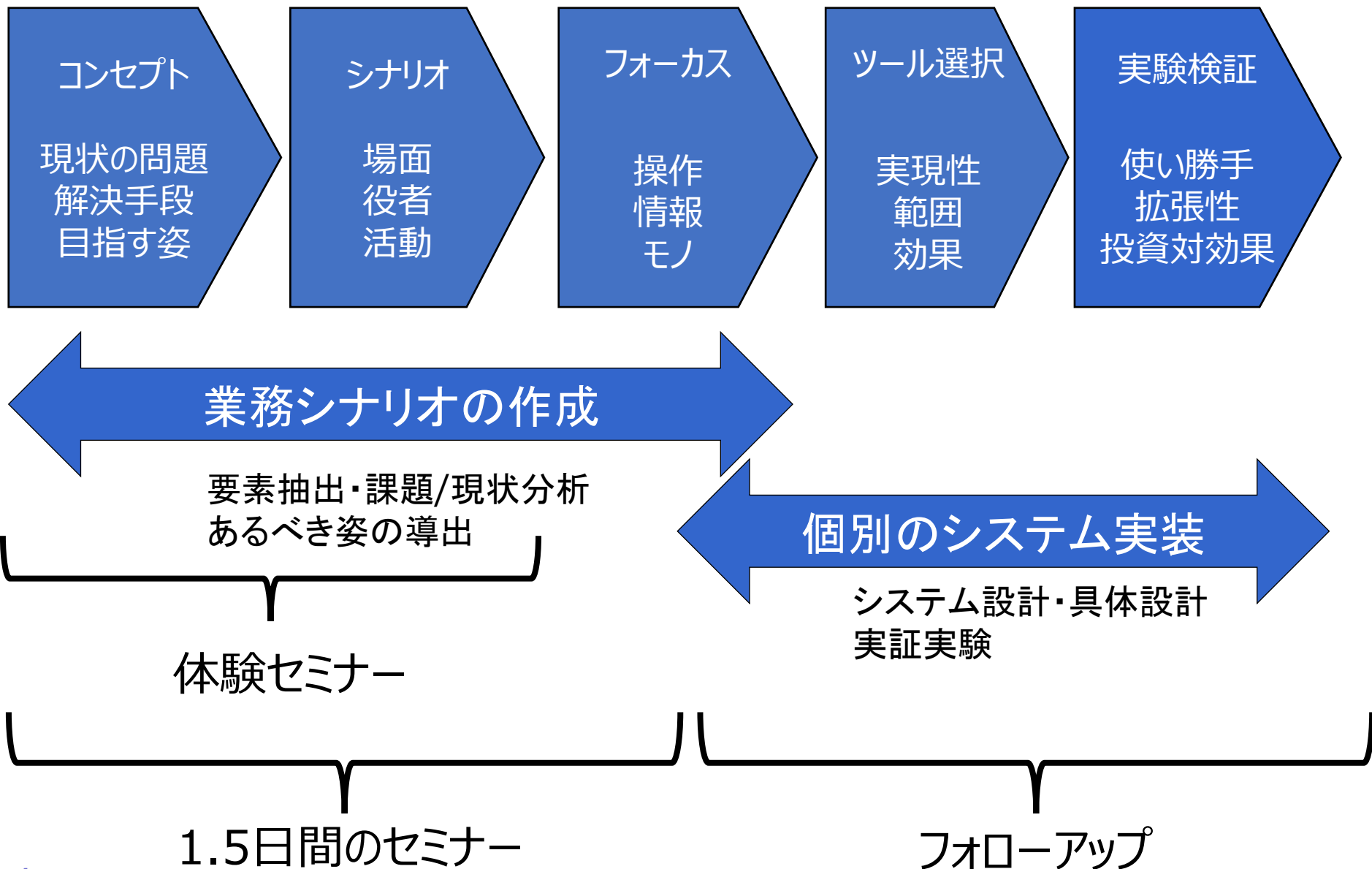
- ・IVI手法を地域中小製造業に展開
- ・地域の中小製造業のネットワークをつくる



セミナーの構成員 (各グループ7～8名×4グループ)



セミナー & フォローアップの流れ



2020年度のIVI実践セミナー開催実績



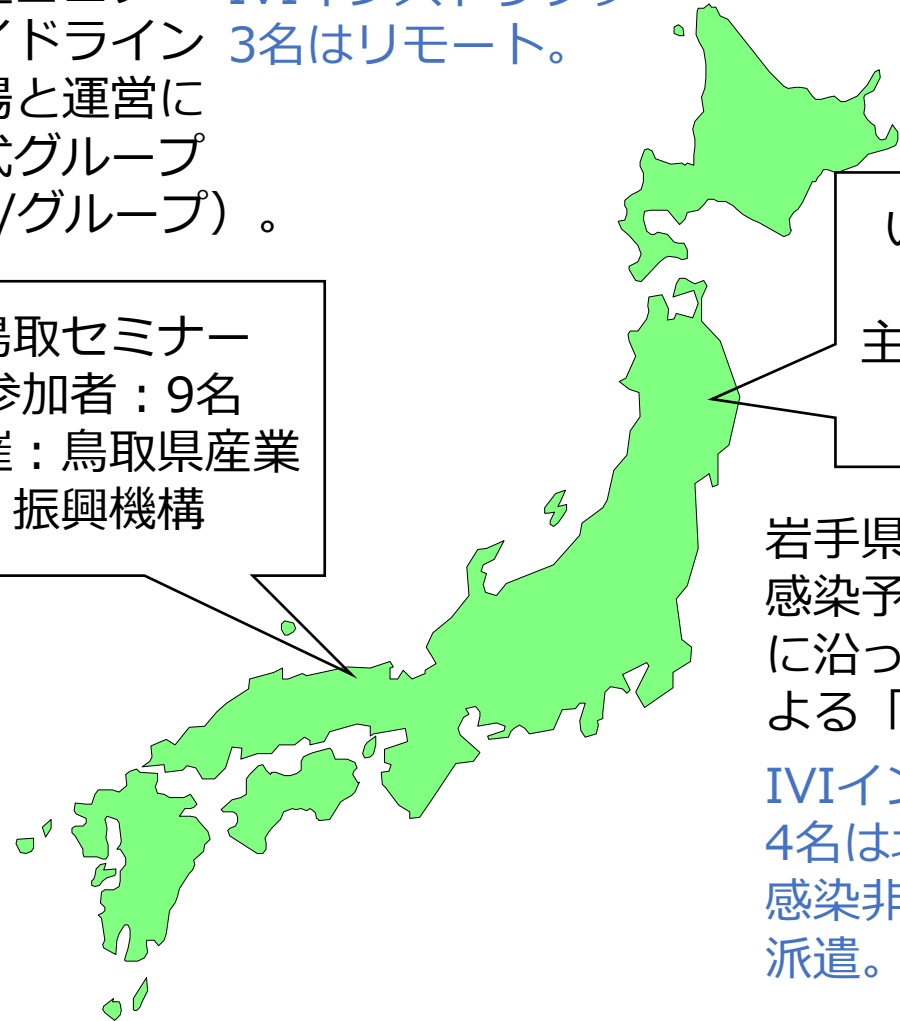
タイセミナー
参加者：22名（2回）
主催：日・タイ経済協力協会

タイの新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った会場と運営による集合形式グループワーク（2グループ）。

IVIインストラクター2名はリモート。

- 鳥取県の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った会場と運営による集合形式グループワーク（3人/グループ）。
IVIインストラクター3名はリモート。

鳥取セミナー
参加者：9名
主催：鳥取県産業振興機構

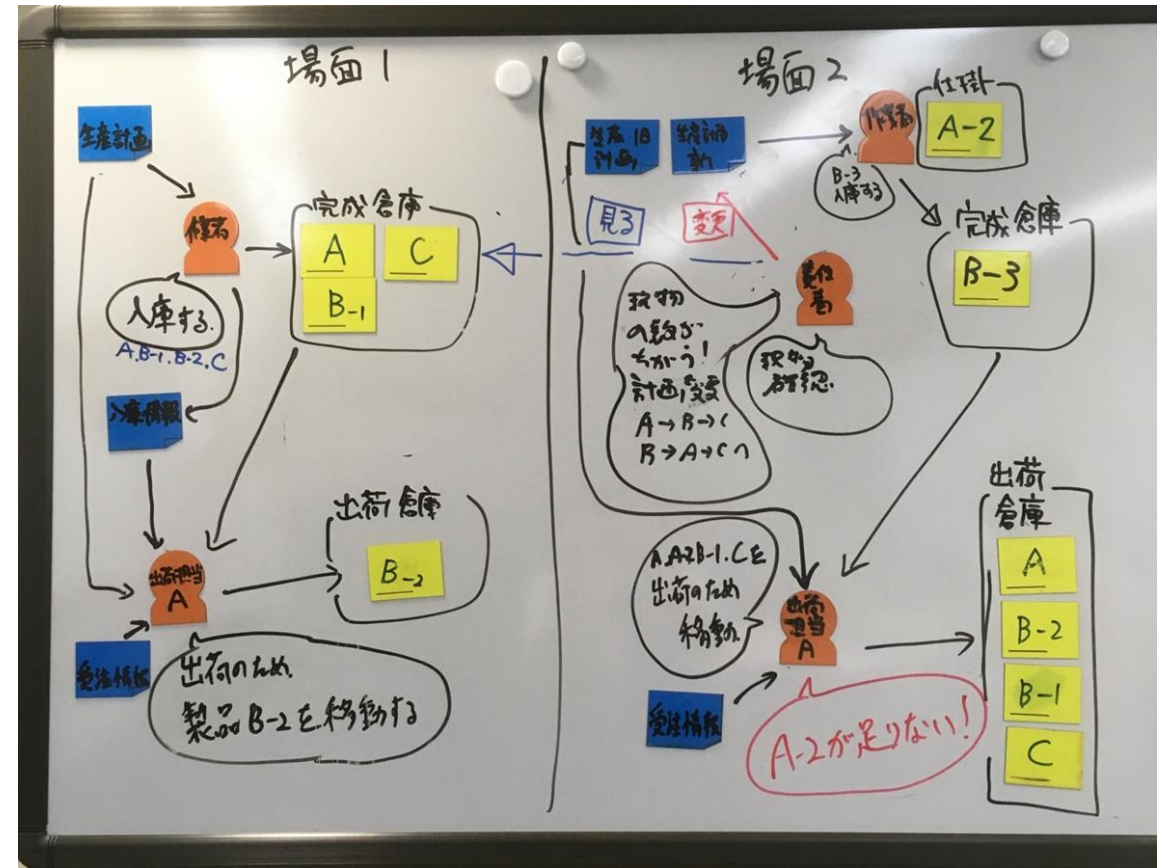


いわてセミナー
参加者：13名
主催：いわて産業振興センター

岩手県の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った会場と運営による「リアル開催」。
IVIインストラクター4名は北陸・東海の感染非拡大地域から派遣。



■リアルかつホワイトボードを使った検討



セミナーにおけるリモート化への対応

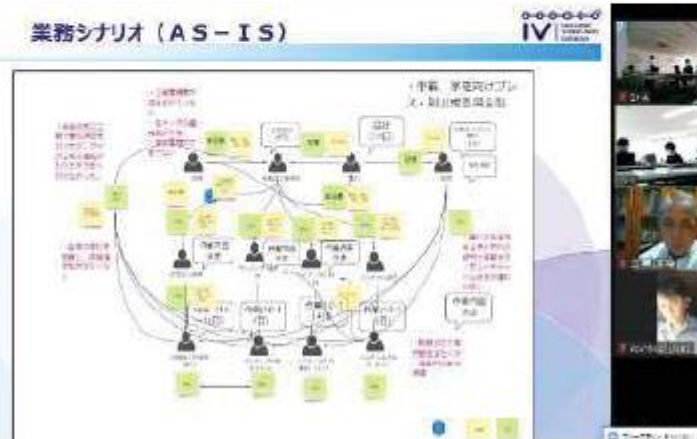
チャート作成にデジタルホワイトボードサービス（miro）を活用

鳥取セミナー

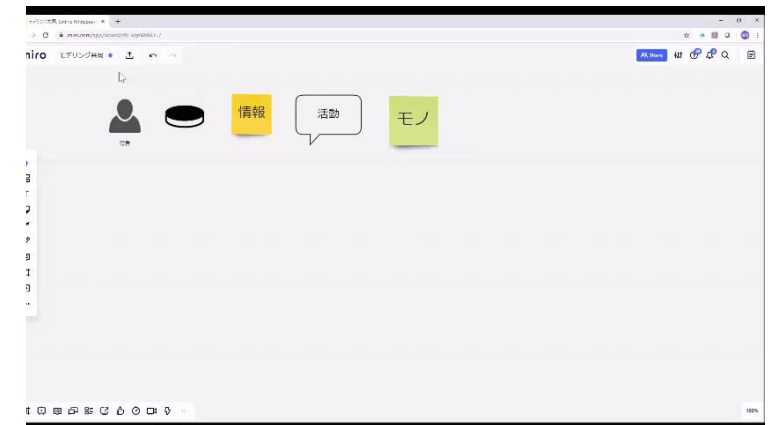
- 9月 / IoT改善手法講座（IVI地域セミナー）



- 受講者 / 会場集合
- IVIインストラクター / リモート
- » オンラインツール活用 Zoom + miro
- » 安定した通信環境の確保



ホワイトボードのオーナー側画面



リモート会議でディスカッションしながら、デジタルホワイトボードmiroで図を描きイメージを共有する。
IVIの困りごと分析→AS-ISモデル→TO-BEモデル→IoT適用のシナリオを有効活用可能。

目 的

タイの中堅・中小企業の現場課題に応じ、身の丈に合ったIoT・自動化やロボット化を推進する。伴走型で現場カイゼンやIoT・ロボット導入指導が出来る人材（「IoT化支援指導員」という）を育成する。

当該人材を自立的に育成できる制度をタイに移転することにより、中堅・中小企業の生産性向上によるタイの産業高度化を通じて、日本企業のビジネス環境の整備を図ることを目的とする。

方 法

日本のスマートものづくり応援隊をモデルに、タイ版スマートものづくり応援隊を育成するしくみをつくる。その仕組みの中で活躍できるIoT化支援指導員を育成する。

本事業は、（一社）日・タイ経済協力協会（JTECS）と（一財）海外産業人材育成協会（AOTS）が共同で推進し、IVIが協力しています。





全体ガイダンス



Gr討議



報告会



研修生が2グループに分かれ、現地資本の事例企業に対して、IVIの業務シナリオ実践手法を指導します。
事例企業のIoT利活用までサポートします。



Aチーム



Bチーム



■2019年度各地域事例

各地域の優秀事例発表
各団体の方々と共有

IVI中小企業・地域アワード2019 発表資料

加工設備多台持ちにおける 標準作業時間の設定・自動収集

一貫生産ラインで1台1台の稼働に合わせた生産性向上を実現する

応用

生産設備・加工工程の標準化
作業工程・目視管理の導入により、作業効率向上を実現

企業概要

【会社概要】

- 業種：工業機械・設備
- 所在地：大阪府堺市
- 従業員数：200名
- 売上高：2,000万円
- 業種：製造業
- 受賞年度：2019

【製品概要】

航空機部品（ジェットエンジン）
大型航空機用エンジン部品製造



IVI中小企業・地域アワード2019 発表資料

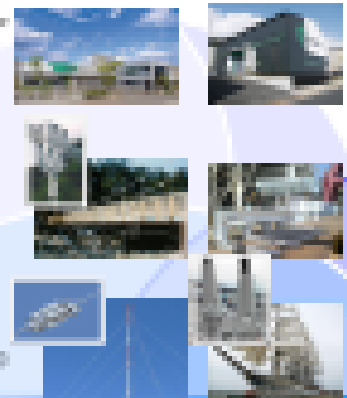
海産物・外注先との連携に向けた生産性向上 ～地域企業とつながり、生産性向上を目指す 「福山オーサーガモデル」の実現に向けて～

応用

生産設備・作業工程の標準化
作業工程・目視管理の導入により、作業効率向上を実現



- 所在地：株式会社オーサーガ
- 業種：食品加工・飲料製造
- 所在地：福山 徳島
- 創 設：1988年8月
- 従業員数：200名
- 売上高：約10億円
- 得意先：約100社
- ホームページ：http://www.asaga.co.jp
- 事業内容：
 - ・食品製造（加工・包装・冷蔵）
 - ・パッケージング（包装・冷蔵）
 - ・食品販売（流通・冷蔵）
 - ・食品製造（加工・包装・冷蔵）
 - ・食品販売（流通・冷蔵）



■地域団体交流会

IVI 公開シンポジウム
[2021.03.11]

I o T 導入支援の取り組み

公益財団法人 鳥取県産業振興機構

I o T 導入支援の取り組み

(公財)鳥取県産業振興機構



- 取り組みの概要
- I o T 人材育成
- 専門家派遣（試作実証、実装促進）
- 事例紹介（県内企業の I o T 導入）

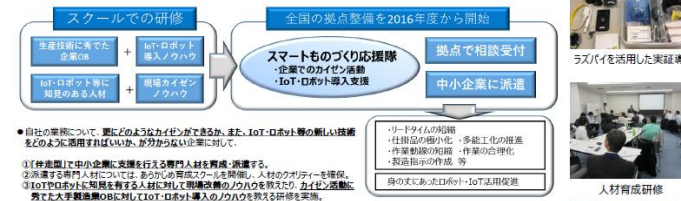
IVI地域支援団体交流会

～さいたま市産業創造財団の取り組み～

R3年2月4日(木)

これまでの取り組み

- ▶ 経済産業省の「スマートものづくり応援隊」事業を4年間実施
製造業の生産性向上のため、現場カイゼン、IT、IoT実証を少しずつ進めてきた



さいたま市産業創造財団

2021年2月：参加団体

一般社団法人北陸経済研究所
公益財団法人ひろしま産業振興機構
公益財団法人鳥取県産業振興機構
公益財団法人さいたま市産業創造財団
NPO法人 ITコーディネータ山梨
公益財団法人いわて産業振興センター

各地域の取組概要
課題の共有
IVIへの依頼内容など

事例の共有、コロナ下での工夫、予算確保、DXについて。。。



一般社団法人 **インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ**
Industrial Value Chain Initiative

ホームページ
iv-i.org



事務局E-mail
office@iv-i.org

